

地質年代		年前	できごと	示準化石	
先カンブリア時代	冥王代	46億 40億	◀地球誕生		
	始生代	38億 35億 27億	◀最古の礫岩(←海洋が存在) ◀最古の化石(原核生物) ◀シアノバクテリアが光合成を開始 ストロマトライトを形成 海水中の酸素O ₂ 濃度増加		
		原生代	25億 ~ 18億 22億 19億 12億 7億 6億	◀海中の酸素が鉄を酸化し沈殿 → 縞状鉄鉱層の形成 ◀全球凍結(スノーボールアース) ◀真核生物の出現 ◀多細胞生物である藻類が出現 ◀全球凍結(スノーボールアース) ◀エディアカラ生物群…大型生物を含む多細胞生物。殻などの硬い組織をもたない。	
			5億4100万	●バージェス動物群 硬い骨格をもった無脊椎動物が爆発的に出現 (カンブリア紀の大爆発) 現生の動物のすべての祖先が出現	
	4億8500万		●最古の脊椎動物、無顎魚類の出現 ●サンゴの出現		
	4億4300万		●藻類の繁栄により大気中の酸素濃度が増加 ●オゾン層の形成 ●植物が陸上に進出 → 維管束をもつシダ植物の出現	クサリサンゴ ハチノスサンゴ	
古生代	シルル紀	4億1900万	●魚類の繁栄 ●動物が陸上に進出 → 魚類から分化した両生類が出現	三葉虫	
	デボン紀	3億5900万	●裸子植物の出現		
	石炭紀	2億9900万	●シダ植物(リンボク・ロボク・フウインボク), 裸子植物の繁栄→石炭になり世界の主要炭田を形成 ●ハ虫類の出現	紡錘虫 (フズリナ)	
	ペルム紀 (二畳紀)	2億5200万	●超大陸パンゲアの形成 ●フズリナ(紡錘虫)の繁栄 ●地球史上最大の大量絶滅により古生代が終わる		

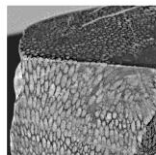
地質年代		年前	できごと	示準化石	
中生代	トリアス紀 <small>さんじょう紀</small> (三畳紀)	2億5200万	●気候の温暖化(中生代を通して温暖な時代が続く) ●恐竜類の出現 ●裸子植物の繁栄 ●哺乳類の出現	アンモナイト	モノチス
	ジュラ紀	2億100万	●恐竜類の繁栄, 多様化→始祖鳥の出現	恐竜	イノセラムス
	白亜紀	1億4500万	●被子植物の出現, 繁栄 ●イノセラムス, トリゴニアなど, 二枚貝の繁栄 ●恐竜類など, 生物の大量絶滅により中生代が終わる	トリゴニア (三角貝)	
新生代	古第三紀	6600万	●大型有孔虫のカヘイ石(ヌンムリテス)が繁栄 ●哺乳類が繁栄, 多様化, 大型化	カヘイ石 (ヌンムリテス)	
	新第三紀	2300万	●大型哺乳類のデスマスチルスの出現 ●最古の人類である猿人が出現(700万年前) ●アファール猿人が二足歩行(370万年前)	ピカリア デスマスチルス メタセコイア	
	第四紀	260万	●氷期と間氷期が繰り返す氷河時代 ●原人(ホモ・エレクトス)が出現, 石器を使用(180万年前) ●旧人(ホモ・ネアンデルターレンシス)が出現(20万年前) ●新人(ホモ・サピエンス)出現(16万年前) → 現代人となる	マンモス ナウマンゾウ	

<主な示準化石>

古生代



三葉虫



ハチノスサンゴ



フズリナ

中生代



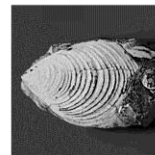
アンモナイト



モノチス

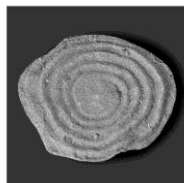


トリゴニア



イノセラムス

新生代



カヘイ石



ピカリア



デスマスチルス